

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	当院における <i>BRCA1/2</i> 病的バリエント保持者の臨床的特徴に関する後ろ向き観察研究について
意義・目的	遺伝性乳癌卵巣癌（HBOC）は <i>BRCA1</i>, <i>BRCA2</i> という遺伝子に生まれつき疾患と関係のある特徴（病的バリエント）があることによって乳癌や卵巣癌などにかかりやすくなる体質です。この体質の方には、がんの治療に加えて、将来のがんに備えた定期的な検査や予防のための手術という選択肢があり、また血のつながったご家族への情報共有も大切になります。 一方で、この体質はさまざまな診療科で見つかるため、見つかったあとに遺伝の専門外来へきちんとおつなぎ出来ているかを確認することが必要です。 この研究では、当院で <i>BRCA1</i>, <i>BRCA2</i> 遺伝子に病的バリエントが見つかった方の診療記録を振り返り、検査を受けたきっかけ、遺伝の専門外来への受診状況、予防手術の実施状況、その後の経過などを調べます。当院の HBOC 診療の現状と課題を明らかにし、診療科どうしの連携やご家族への支援体制をよりよくしていくことが目的です。
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2026 年 8 月 6 日～2026 年 8 月 14 日
対象患者	2020 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの期間に、当院において <i>BRCA1/2</i> 病的バリエント保持者と診断された患者さん
研究内容	「利用する試料・情報の項目」の情報を収集し、当院の HBOC 診療の現状と課題について検討します。個人が特定できる情報は削除した上で、公表します。
利用する試料・情報の項目	性別、 <i>BRCA1/2</i> 遺伝学的検査実施時年齢、原疾患、既往歴、閉経状況、第 3 度近親者以内の遺伝性乳癌卵巣癌関連癌家族歴、 <i>BRCA1/2</i> 遺伝学的検査の種類・結果・受検契機、当院ゲノム外来紹介の有無、リスク低減手術施行の有無、手術希望の意思表示日、手術時年齢、術式、手術検体の病理診断結果、リスク低減手術未施行理由、原疾患の治療状況、通院状況および転帰 等

試料・情報の他機関への提供有無	☐ あり（ ☐ 国内 ☐ 海外 ） 提供方法： ☒ なし
研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 川上 耕史 共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし 試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし
本研究に関する 当院の連絡先	研究責任者： 島根県立中央病院 臨床腫瘍科 川上 耕史 電話：0853-22-5111（代表） 事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL： https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy
結果の公表	2026年8月頃に島根県立中央病院医学雑誌へ投稿論文として公表 予定です。
備考	